

## 『小学どくとく2 はばたこう明日へ』年間指導計画・評価の視点表

○本表では、5・6・10・11・2月に、それぞれ1時間のゆとりの時間を想定して作成しています。

(「学習月」欄の「■」のところです。)

○ゆとりの時間では、学校の実情に応じて補充教材を活用したり、それにかえて自作教材や郷土資料などを活用したりすることを想定しています。

学習月	教材名 「主題名」 【内容項目】	時数	ねらい	主な学習活動と発問 (★は中心発問)	評価の観点	他教科との 関連
適時	どくとくで 学しゆう する こと  どくとくでは こんな 学び方を する よ	—	教材に示された文章をもとに、自分で考えたり、友達と考えを交流したりする活動をとおして、道徳科の学習における学び方を理解するとともに、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深めようとする意欲をもつ。		* 友達との対話をとおして自分自身を見つめ、自分の考えを意欲的に伝え合うことができているか。 * 友達の発言を受容的に聞き、自分の考えとは違う意見を大切にしようとする態度で学習できているか。	—
4月 ③	1 春が いっぱい  「しぜんを かんじ る」  【D 自然愛護】	1	身のまわりの春について考えることをとおして、自然のすばらしさや動植物との接し方に気づき、自然や動植物を大切にしようとする心情を育てる。	1. これまで春について感じたことを想起する。 ○春になると、どうして心がわくわくするのでしょうか。 2. 『春が いっぱい』を読んで、身のまわりにある春のよさについて考える。 【考えよう】 ○みなさんのまわりにある春をたくさん見つけて、発表しましょう。 ★見つけた春の中で、いちばん好きな春を理由と一緒に紹介しましょう。 3. 自然のよさについて確かめ、その大切さについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○ほかの季節の素敵などころもみんなで見つけて、発表しましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 自然のすばらしさに気づき、身近な動植物や光や風などの自然を大切にしようとする ことについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 優しく、温かい心で身近な動植物に接することの大切さについて、自分との関わりで考えることができているか。	生活
	2 知らない 人にも  「気持ちの よい あ いさつ」  【B 礼儀】	1	知らない人(来訪者)にも挨拶をしたほうがよいのかということについて考えることをとおして、挨拶が相手に与える影響や挨拶がもっている力に気づき、相手をさわやかな気持ちにさせる挨拶をしようとする実践意欲と態度を育てる。	1. 挨拶をする場面を想起し、相手について考える。 ○みんなはふだん、誰に挨拶をしていますか。 2. 『知らない 人にも』を読んで、相手をさわやかな気持ちにさせる挨拶のよさについて考える。 【考えよう】 ○知らない人にも挨拶をしたほうがよいのでしょうか。 ★相手をさわやかな気持ちにさせる挨拶とは、どんな挨拶でしょう。 3. 挨拶の大切さについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○あなたは、どのようなことを大切に	【多面的・多角的に考える】 * 挨拶がもっている力に気づき、知らない人(来訪者)にも挨拶をすることの意義や大切さについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 知らない人(来訪者)にも挨拶をすることの大切さについて、自分との関わりで考えることができているか。	生活

			て、挨拶をしていきたいですか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。		
	3 「つよいこころ」 「強い 心とは」 【A 善悪の判断、自律、自由と責任】	1 勇気を出して行うことについて考えることをとおして、物事のよいことと悪いことを区別し、よいと思うことを行う「勇気」を出すために必要なことに気づき、強い心をもってすすんでよいと思うことをしようとする実践意欲と態度を育てる。	1 1. 勇気を出して行動した経験について考える。 ○みんなは、勇気を出して何かをやり遂げたことがありますか。 2. 『「つよいこころ」』を読んで、勇気を出してよいと思うことを行うことの大切さについて考える。 【考えよう】 ○それぞれの勇気をどう思いますか。 ★勇気を出すためには、何が必要なのでしょう。 3. 勇気を出して行うために大切なことについて確かめ、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○みなさんにとって、高めたい「つよいこころ」は、どのような心ですか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 勇気にはさまざまな種類があり、自分がよいと信じることにしたがって行動することの大切さについて、多面的・多角的に考えることができていますか。 【自分のこととして考える】 * よいことと悪いことを区別し、よいと思うことをすすんで行うことの大切さを理解し、勇気を出してよいと思うことを行うことについて、自分との関わりで考えることができていますか。	学級活動
5月③	4 あいさつのしかた 「いろいろな あいさつ」 【B 礼儀】 〈モラルスキル〉	1 友達や先生、お客さんとのやりとりを体験的に学ぶことをとおして、時と場面に応じた挨拶のしかたを理解し、時と場面や相手に応じた挨拶ができるようにする判断力を育てる。	1 1. 今までにしてきた挨拶のしかたについて考える。 ○みんなはどのような挨拶のしかたをしていますか。 2. 役割演技をとおして、人や場面に合わせた挨拶の大切さについて考える。 ○「ぼく」、みなと君、ひろき君になって、挨拶の場面をやってみましょう。 ○「ぼく」、吉田先生、お客さんになって、挨拶の場面をやってみましょう。 3. 人や場面に合わせた挨拶の大切さについて確かめる。 ★どのような場面で、どのような挨拶のしかたがあるか、考えてみましょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 時と場面に応じた挨拶をすることの大切さについて理解を深め、時と場面に応じた挨拶をすることについて、役割演技をとおして多面的・多角的に考えることができていますか。 【自分のこととして考える】 * 礼儀正しい挨拶のしかたを理解し、時と場面に応じて実践しようとするについて、自分との関わりで考えることができていますか。	生活、挨拶運動
	5 お月さまと コロ 「すなおな 心で」 【A 正直、誠実】	1 謝りたいのになかなか謝れなかったコロが、謝ろうと決めるまでの心情を考えることをとおして、素直な気持ちでいることの大切さに気づき、素直で明るい気持ちを大切にしていこうとする心情を育てる。	1 1. 素直になれなかった経験について考える。 ○謝りたいのに、謝れなかったことはありますか。 2. 『お月さまと コロ』を読んで、素直な心でいることの大切さについて考える。 【考えよう】 ○(あやまらなくちゃ。)と思ったのに、なかなか言えなかったコロは、どんなことを考えていたのでしょうか。 ★コロが謝ろうと決めたのは、どのような気持ちからでしょう。 3. 素直な心でいることのよさについて、自分のこととして考える。	【多面的・多角的に考える】 * 素直で明るい気持ちでいることの大切さに気づき、素直で明るい気持ちでいることについて、多面的・多角的に考えることができていますか。 【自分のこととして考える】 * 素直で明るい気持ちで生活をすることのよさを理解し、素直になるとよいことがあるということについて、自分との関わりで考えることができていますか。	国語、音楽

			<p>【ふかめよう】</p> <p>○あなたが今までに素直になってよかったなと思ったことを、コロに話してみよう。</p> <p>4. 本時の学習を振り返る。</p> <p>○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。</p>		
<p>6 月 ④</p> <p>■</p>	<p>6 あと 少し</p> <p>「ねばり強く やりぬく」</p> <p>【A 希望と勇気、努力と強い意志】</p>	<p>1</p> <p>二重跳びができるようになりたいと努力を続けた「ぼく」の気持ちや行動について考えることをとおして、くじけずに努力を続けることの大切さに気づき、自分の目標を持ち、どんなにつらくても諦めないで自分で立てた目標を達成しようとする実践意欲と態度を育てる。</p>	<p>1. 努力を続けている経験について考える。</p> <p>○できるようにしたいことや、難しいけれどがんばっていることは、ありますか。</p> <p>2. 『あと 少し』を読んで、くじけずに努力を続け、やり遂げることよさについて考える。</p> <p>【考えよう】</p> <p>○練習を続けても、うまくできなかったとき、「ぼく」はどのような気持ちだったでしょう。</p> <p>★「あと 少し。あと 少し。」とがんばって「できた」とき、「ぼく」はどのようなことを考えていたのでしょうか。</p> <p>3. 努力を続けることの大切さについて、自分のこととして考える。</p> <p>【ふかめよう】</p> <p>○あなたががんばり続けていることはありますか。</p> <p>4. 本時の学習を振り返る。</p> <p>○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。</p>	<p>【多面的・多角的に考える】</p> <p>* 苦しいことに対しても諦めずに努力を続けることの大切さに気づき、くじけずに努力することについて、多面的・多角的に考えることができているか。</p> <p>【自分のこととして考える】</p> <p>* 目標に向かって努力することの大切さを理解し、諦めないで目標を達成しようとするについて、自分との関わりで考えることができているか。</p>	<p>体育</p>
	<p>〈コラム〉</p> <p>◆がんばりつづける力</p>		<p>『あと 少し』で学習したことを踏まえて、これまでの生活でがんばり続けていることを思い起こし、自分にがんばり続ける力があることに気づかせる。</p>		<p>—</p>
	<p>7 もう やらない!</p> <p>「みんなと 楽しく生活する」</p> <p>【C よりよい学校生活、集団生活の充実】</p> <p>〈問題を解決する〉</p>	<p>1</p> <p>自分の思いどおりにいかなかったときのかずと君の言動について考えることをとおして、周りにいる人々と楽しく学校生活をおくるために大切なことに気づき、みんなと楽しく遊ぶためにはどうしたらいいかを考え、実行しようとする実践意欲と態度を育てる。</p>	<p>1. 楽しい学校生活について考える。</p> <p>○かずと君は、どうして走って行ってしまったのでしょうか。</p> <p>2. 『もう やらない!』を読んで、学校のみんなと楽しく生活することの大切さについて考える。</p> <p>【もんだいを 見つける】</p> <p>○このお話で、問題だと思ったことはなんですか。</p> <p>○どうして、そのような問題が起きたのでしょうか。</p> <p>【かいけつほうほうを 考える①】</p> <p>○どうしていけば、問題が起きずにすんだのでしょうか。</p> <p>【かいけつほうほうを 考える②】</p> <p>○みんなのところへ駆け出したかずと君は、なんと言えばよいのでしょうか。また、みんなはかずと君になんと言えばよいのでしょうか。</p> <p>【考えた ことを 生かす】</p> <p>○みんなと遊ぶとき、大切にしたいことはなんですか。</p> <p>3. 本時の学習を振り返る。</p>	<p>【多面的・多角的に考える】</p> <p>* 先生や友達とともに、楽しい学校生活をおくるために大切なことについて、多面的・多角的に考えることができているか。</p> <p>【自分のこととして考える】</p> <p>* 先生や友達など、周りの人とよい関係を築き、よりよい学校生活をおくるために大切にしたいことについて、自分との関わりで考えることができているか。</p>	<p>学級活動</p>

			○今日の学習で学んだことを振り返り ましょう。			
8 金のおの 「いつも 正直に」 【A 正直、誠実】	1	きこりと、その仲間の もう一人のきこりの行 動について考えること をとおして、正直に生 きることの大切さに気 づき、うそをついたり、 ごまかしたりせず正直 に生活していこうとす る判断力を育てる。	1. うそをついた経験や、どうしてうそを ついてしまうのかについて考える。 ○みんなは、うそをついたことがありま すか。どうしてうそをついてしまうのでし ょうか。 2. 『金のおの』を読んで、うそをつか ず、正直に生きることの大切さにつ いて考える。 【考えよう】 ○どのような気持ちから、きこりは金と 銀のおのではなく、自分のおのを選ん だのでしょうか。 ★仲間のきこりは、女神様が二度と現 れなかったとき、どのようなことを考えた のでしょうか。 【やってみよう】 ○女神様の役になって、二人のきこり に言う言葉を考えて、演じてみましょ う。 3. 正直に生きることの大切さにつ いて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○うそやごまかしをせずに、生活するこ とのよさはなんでしょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返り ましょう。	【多面的・多角的に考える】 *うそをつかず、正直に生きる ことの大切さについて、多面 的・多角的に考えることができ ているか。 【自分のこととして考える】 *うそをついたり、ごまかしたり せずに、正直に生活すること について、自分との関わりで 考えることができているか。	国語	
ユニット:いじめをなくす						
9 みほちゃんと、 となりの せきの ますだくん 「友だちの 気もち に なって」 【B 友情、信頼】 〈問題を解決する〉	7 月 ②	1	みほちゃんとますだ 君のそれぞれの気持 ちや行動について考 えることをとおして、 自分の思いだけでなく 友達の気持ちも考 えて行動することの大 切さに気づき、互い の気持ちを理解しな がら接しようとする実 践意欲と態度を育て る。	1. 友達と仲よくすることについて考 える。 ○みんなは、友達と仲よくしていま すか。 2. 『みほちゃんと、となりの せきの ますだくん』を読んで、二人の立場と気 持ちを考え、お互いを理解しようとする ことの大切さについて考える。 【もんだいを 見つける】 ○ますだ君がしていることで、問題なの はどのようなことでしょうか。みほちゃん がしていることで、問題なのはどのような ことでしょうか。 ○ますだ君もみほちゃんも、どうしてそ のようなことをしたのでしょうか。 【かいけつほうほうを 考える①】 ○自分がますだ君の立場だったら、こ のあとどうしますか。 【かいけつほうほうを 考える②】 ○二人が仲よくなるためには、どうした らよいのでしょうか。 【考えた ことを 生かす】 ○友達と仲よくするために、大切なこ とはなんでしょう。 3. 本時の学習を振り返る。	【多面的・多角的に考える】 *話し合いをとおして、友達 の気持ちを考えることの大切さ について、多面的・多角的に 考えることができているか。 【自分のこととして考える】 *自分の思いだけでなく、友 達の気持ちを考えることも大 切にし、互いの気持ちを理解 しながら接することについて、 自分との関わりで考えることが できているか。	国語、生活

			○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。		
10 ごみすて 「公正・こうへいな たいどで」 【C 公正、公平、 社会正義】	1	一人になったかすみ が、ごみ捨てに行く二 人の後ろ姿を見なが らどんなことを考え たのかについて話し 合おうことをおし て、人によって態 度を変えないこと の大切さに気づ き、誰に対しても 公正・公平な態 度で接しようとする 実践意欲と態度 を育てる。	1. 困っている友達への対応について考える。 ○困っている友達がいるとき、あなたは どうしますか。 2. 『ごみすて』を読んで、自分の勝手 で人への対応を変えず、誰に対しても 公正・公平に接することの大切さにつ いて考える。 【考えよう】 ○ゆかちゃんは、どのような気持ちで、 さつきちゃんを手伝ったのでしょうか。 ★一人になったかすみは、ごみ捨てに 行く二人の後ろ姿を見ながら、どのよ うなことを考えたのでしょうか。 3. 自分の好き嫌いにとらわれずに接 することのよさについて確かめ、その 大切さについて、自分のこととして考 える。 【ふかめよう】 ○人と関わるときに大切なのは、どのよ うなことでしょう。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返り ましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 自分の好き嫌いにとらわれ ずに接することのよさに気づ き、誰に対しても公正・公平な 態度で接することについて、 多面的・多角的に考えることが できているか。 【自分のこととして考える】 * 人によって態度を変えない ことの大切さに気づき、誰に対 しても公正・公平な態度で関 わりようとするのよさについ て、自分との関わりで考えるこ とができているか。	学級活動
〈コラム〉 知らない うちに だれかを きずつ けて いるかも……	—	『みほちゃんと、となりの せきの ますだくん』や『ごみすて』で学習したことを踏まえて、知らないうちに友達を傷つけているかもしれないということに気づかせ、これからの生活でいじめにつながらざる言動に気をつけ、お互いを理解し、思いやることの大切さに気づかせる。			—
9 月 ③ 11 すてきな二年 生 「きそく正しく、気も ちよく」 【A 節度、節制】	1	「すてきな二年生」に なるために行動する 登場人物のよいこと について考えること をおして、規則正し く、気持ちのよい、節 度ある生活をおくるこ との大切さに気づき、 規則正しい生活をし ていこうとする実践意 欲と態度を育てる。	1. 自分のこれまでの生活について考 える。 ○学校や家での生活を思い出してみ ましょう。規則正しい生活ができていま すか。 2. 『すてきな二年生』を読んで、規則 正しく、気持ちよく、節度ある生活をす ることのよさについて考える。 【考えよう】 ○お話を読んで、みんなのどのような ところが素敵だと思いましたか。 ★素敵な2年生とは、どのような2年生 のことなのでしょう。 3. 規則正しく、気持ちよく、節度ある 生活をするための大切さについて、自 分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○素敵な2年生になるために、どのよ うなことを心がけたいですか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返り ましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 健康に気をつけ、身のまわ りを整え、わがままをしない で、規則正しい生活をするこ との大切さについて、多面的・ 多角的に考えることができ ているか。 【自分のこととして考える】 * 規則正しく、気持ちのよい、 節度ある生活をするための大 切さについて、自分との関わり で考えることができているか。	生活

<p>12 電車の中で</p> <p>「あたたかい心で」</p> <p>【B 親切、思いやり】</p>	<p>1</p>	<p>電車の中の男の人の行動について考えることをとおして、他者に対して思いやる行動をとることのすばらしさに気づき、温かい心ですすんで他者に親切にしていこうとする心情を育てる。</p>	<p>1. これまで他者に対して行った親切について考える。</p> <p>○困っている人に優しくすることができますか。</p> <p>2. 『電車の中で』を読んで、他者に対して思いやり、行動することのよさについて考える。</p> <p>【考えよう】</p> <p>○どうして、たかしさんは(少しつめてくれればいいのに。)と思ったのでしょうか。</p> <p>★(そうだったのか……。)と、訳がわかったとき、たかしさんは、男の人のことをどのように思ったのでしょうか。</p> <p>3. 他者に対して思いやり、行動することの大切さについて、自分のこととして考える。</p> <p>【ふかめよう】</p> <p>○困っている人に優しくすることが大切なのは、どうしてでしょう。自分の考えをまとめましょう。</p> <p>4. 本時の学習を振り返る。</p> <p>○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。</p> <p>5. 日常生活への発展を考える。</p> <p>【つなげよう】</p> <p>○今日の学習で考えたことは、どのようなときに生かしていけるでしょうか。</p>	<p>【多面的・多角的に考える】</p> <p>* 親切にすることや相手を思いやることのすばらしさに気づき、困っている相手のことを思いやり、温かい心で親切に接することについて、多面的・多角的に考えることができているか。</p> <p>【自分のこととして考える】</p> <p>* 困っている相手のことを思いやり、温かい心で親切に接することの大切さについて、自分との関わりで考えることができているか。</p>	<p>—</p>
<p>13 もったいない</p> <p>「みのまわりにあるものを大切に」</p> <p>【A 節度、節制】</p>	<p>1</p>	<p>「もったいない」と言うおばあさんの行動について話し合うことをとおして、物は限りある資源と人の努力によって作られていることに気づき、身のまわりにある物を大切に生活していこうとする心情を育てる。</p>	<p>1. 物を大切にすることについて考える。</p> <p>○「もったいない」という言葉を聞いたことはありますか。</p> <p>2. 『もったいない』を読んで、身のまわりにある物を大切にすることのよさについて考える。</p> <p>【考えよう】</p> <p>○おばあさんに「もったいない」と言われた「ぼく」は、どんなことを思ったのでしょうか。</p> <p>★おばあさんがこんなにも「もったいない」と言うのはどうしてでしょう。</p> <p>3. 身のまわりにある物を大切にすることについて、自分のこととして考える。</p> <p>【ふかめよう】</p> <p>○身のまわりで、物やお金が「もったいない」と思ったことはありますか。それはどんなときでしたか。</p> <p>4. 本時の学習を振り返る。</p> <p>○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。</p>	<p>【多面的・多角的に考える】</p> <p>* 物を大切に扱うことのよさに気づき、身のまわりにある物を大切に生活することについて、多面的・多角的に考えることができているか。</p> <p>【自分のこととして考える】</p> <p>* 物は限りある資源と人の努力によって作られていることに気づき、身のまわりにある物を大切にすることのよさについて、自分との関わりで考えることができているか。</p>	<p>図画工作</p>

<p>10月④</p>	<p>14 みんなのものって？</p> <p>「みんなのものを大切に」</p> <p>【C 規則の尊重】</p> <p>〈モラルスキル〉</p>	<p>1</p>	<p>「ぼく」の行動をもとに約束やきまりについて体験的に学ぶこととおして、約束やきまりの大切さに気づき、みんなが使うものやみんなのものを大切にしようとする実践意欲と態度を育てる。</p>	<p>1. みんなのものを大切にすることについて考える。</p> <p>○みんなのものを大切にすると、どういことでしょう。</p> <p>2. 役割演技とおして、「みんなのものを大切にすることの意味とよさについて考える。</p> <p>○「ぼく」になって、先生に言われた場面をやってみましょう。</p> <p>○「ぼく」になって、おじさんに言われた場面をやってみましょう。</p> <p>3. 「みんなのものを大切にすることの大切さについて確かめる。</p> <p>★ほかにもみんなのものにはどのようなものがありますか。それは、どうすることで大切にしていけるのでしょうか。</p> <p>4. 本時の学習を振り返る。</p> <p>○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。</p>	<p>【多面的・多角的に考える】</p> <p>*約束やきまりを守り、みんなのものを大切に、約束やきまりを守ることについて、役割演技とおして多面的・多角的に考えることができているか。</p> <p>【自分のこととして考える】</p> <p>*約束やきまりを守り、みんなが使うものを大切にすることについて、自分との関わりで考えることができているか。</p>	<p>生活</p>
<p>ユニット:じょうほうとむき合う</p>						
<p>15 しんじていいのかな</p> <p>「みのあんぜんをまもる」</p> <p>【A 節度、節制】</p>	<p>1</p>	<p>「わたし」の行動について考えることとおして、情報の扱い方について考え、個人情報の流出などの危険を防ぎ、安全に生活することの大切さを理解して、安心・安全な生活をしていこうとする判断力を育てる。</p>	<p>1. 安全について考える。</p> <p>○みんなは、安全に気をつけて毎日の生活を送っていますか。</p> <p>2. 『しんじていいのかな』を読んで、身の安全を守り、情報を慎重に扱うことの大切さについて考える。</p> <p>【考えよう】</p> <p>○「わたし」が、(きつと、だいじょうぶ。) だと思ったのはどうしてでしょう。</p> <p>★あなたなら、インターホンに出ようか迷っている「わたし」へ、どのようなアドバイスをしますか。</p> <p>3. 身の安全を守ることの大切さについて、自分のこととして考える。</p> <p>【ふかめよう】</p> <p>○安全に生活するためには、どのようなことに気をつけなければいいのでしょうか。</p> <p>4. 本時の学習を振り返る。</p> <p>○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。</p>	<p>【多面的・多角的に考える】</p> <p>*安全に生活することの大切さに気づき、危険を避けて安全に生活するためには、どのようにすればよいかについて、多面的・多角的に考えることができているか。</p> <p>【自分のこととして考える】</p> <p>*危険を避けて安全な生活を送るために必要なことに気づき、今後どのようにすればよいかについて、自分との関わりで考えることができているか。</p>	<p>情報モラル教育</p>	
<p>〈コラム〉</p> <p>自分や友だちのじょうほう、どうあつかう？</p>	<p>—</p>	<p>『しんじていいのかな』で学習したことを踏まえて、情報の大切さに気づかせ、他者に簡単に個人情報を渡してはいけないということを理解させる。</p>	<p>—</p>	<p>—</p>	<p>—</p>	
<p>16 ほんたとかんた</p> <p>「よいと思うことをすすんで」</p> <p>【A 善悪の判断、自律、自由と責任】</p>	<p>1</p>	<p>ほんたとかんたの行動について考えることとおして、物事のよいことと悪いことに対する考えを深め、よいと思うことをすすんで行おうとする判断力を育てる。</p>	<p>1. よいと思う行動をすることについて考える。</p> <p>○よいと思ったことを伝えたり、行ったりできていますか。</p> <p>2. 『ほんたとかんた』を読んで、よいと思う行動をすることの大切さについて考える。</p> <p>【考えよう】</p> <p>○「ぼくは行かない。」ともう一度、はっきりと言ったとき、ほんたはどのような気持ちだったでしょう。</p> <p>★ほんたは、どのような気持ちから、に</p>	<p>【多面的・多角的に考える】</p> <p>*よいと思う行動をすることの大切さに気づき、よいことと悪いことを正しく判断するにはどうすればよいかについて、多面的・多角的に考えることができているか。</p> <p>【自分のこととして考える】</p> <p>*善悪を判断することの大切さを理解し、よいと思うことを自らすすんでしようとすることに</p>	<p>国語、生活</p>	

			<p>っこり笑ってうなずいたのでしょう。</p> <p>3. よいと思う行動をすることの大切さについて、自分のこととして考える。</p> <p><u>[ふかめよう]</u></p> <p>○よいことをすすんで行うには、どのようなことを心がければよいのでしょうか。</p> <p>4. 本時の学習を振り返る。</p> <p>○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。</p>	<p>ついて、自分との関わりで考えることができていますか。</p>	
11月④	<p>17 いいのかな</p> <p>「きまりをまもって」</p> <p>【C 規則の尊重】</p> <p>〈問題を解決する〉</p>	1	<p>たつやさんの行動について考えることをとおして、約束やきまりの大切さに気づき、きまりを守って生活しようとする判断力を育てる。</p> <p>1. 約束やきまりについて考える。</p> <p>○約束やきまりは、どうしてあるのでしょうか。みんなで考えてみましょう。</p> <p>2. 『いいのかな』を読んで、約束やきまりを守ることの大切さについて考える。</p> <p><u>[もんだいを見つける]</u></p> <p>○たつやさんがしたことの困ったところはどこでしょう。</p> <p>○たつやさんは、どうしてそんなことをしたのでしょうか。</p> <p><u>[かいけつほうほうを考える①]</u></p> <p>○たつやさんは、どうすればよかったのでしょうか。</p> <p><u>[かいけつほうほうを考える②]</u></p> <p>○(いいのかな。)と悩んでいる二人に、どのようなことを伝えますか。</p> <p><u>[考えたことを生かす]</u></p> <p>○みんなのものを使うときに、大切なことはなんでしょう。</p> <p>3. 本時の学習を振り返る。</p> <p>○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。</p>	<p>【多面的・多角的に考える】</p> <p>* 自己中心的な発想の問題点に気づくとともに、約束やきまりの大切さについて、多面的・多角的に考えることができていますか。</p> <p>【自分のこととして考える】</p> <p>* 楽しく遊ぶためにも約束やきまりが必要であることに気づき、約束やきまりを守って生活することについて、自分との関わりで考えることができていますか。</p>	生活、法教育
	<p>18 はりきりパンダとだらだらパンダ</p> <p>「まけない心を」</p> <p>【A 希望と勇氣、努力と強い意志】</p>	1	<p>やる気が起こらず、やるべきことに取り組めずに困っているあやちゃんの気持ちや行動について考えることをとおして、怠けたいという気持ちに負けずに、自分のやるべきことを行う大切さに気づき、強い意志をもって行おうとする実践意欲と態度を育てる。</p> <p>1. 自分がやるべきことについて考える。</p> <p>○自分がやるべきことには、どのようなことがあるのでしょうか。</p> <p>2. 『はりきりパンダとだらだらパンダ』を読んで、弱い心に負けずに、自分のやるべきことを行う大切さについて考える。</p> <p><u>[考えよう]</u></p> <p>○だらだらパンダに誘われて、自分がやらなければならないことをやらずにいると、どうなるでしょう。</p> <p>★どうしたら、だらだらパンダをはりきりパンダに変えられるでしょう。</p> <p><u>[やってみよう]</u></p> <p>○あやちゃんの役になって、だらだらパンダに言う言葉を考えて、伝えてみましょう。</p> <p>3. 自分のやるべきことを行う大切さについて、自分のこととして考える。</p> <p><u>[ふかめよう]</u></p> <p>○みなさんは、自分がやるべきことをしっかりやれていますか。自分がやるべきことをしっかりやるために、大切なことはなんでしょう。</p>	<p>【多面的・多角的に考える】</p> <p>* 自分のやるべきことをしっかりと行うことの大切さを理解し、怠け心に打ち勝つ方法について、多面的・多角的に考えることができていますか。</p> <p>【自分のこととして考える】</p> <p>* 怠けたいという気持ちに負けないで、強い意志をもって自分のやるべきことを行うことの大切さや難しさについて、自分との関わりで考えることができていますか。</p>	生活、家庭学習

			4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返り ましょう。			
(コラム) ◆自分のやるべき こと		『はりきりパンダとだらだらパンダ』で学習したことを踏まえて、自分がやるべきことをしっかりやる ことの大切さに気づかせる。			—	
19 ありがとうはだ れが言う？  「まわりの人にあり がとう」  【B 感謝】	1	お客さんも店員さん にお世話になっている ことに気づいた「ぼく」 の心情の変化につ いて考えることをとお して、日頃からお世 話になっている人に 感謝の気持ちをもつ ことの大切さに気づ き、日常生活のさまざ まな場面で感謝の気 持ちは表そうとする実 践意欲と態度を育て る。	1. 周りの人に感謝をすることについて 考える。 ○あなたは、誰に対して「ありがとう」と 言っていますか。 2. 『ありがとうはだれが言う？』を読ん で、周りの人に感謝をすることにつ いて考える。 【考えよう】 ○スーパーマーケットからの帰り道に おばあちゃんの話聞いて、「ぼく」 は、どのように思ったでしょう。 ★バスを降りたあと、「ぼく」がちょっぴ りさわやかな気持ちになったのはどうし てでしょう。 3. 感謝をすること、感謝をされること について、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○「ありがとう」と言われたことはありま すか。そのとき、どんな気持ちでしたか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返り ましょう。 5. 日常生活への発展を考える。 【つなげよう】 ○あなたは、生活の中で、どのような ときに「ありがとう」と言いますか。	【多面的・多角的に考える】 * お世話になっている身近な 人々に対して感謝の気持ちを 伝えることの意義や大切さ について、多面的・多角的に考 えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 日頃からお世話になってい る身近な人々に対してどのよ うな態度で接したり、どのよ うな言葉かけをしたりすればよ いかについて、自分との関わり で考えることができているか。	生活、社会 参画教育	
20 ゆかみがき  「はたらくことのよ さ」  【C 勤労、公共の 精神】	12 月 ③	1	床磨きをする二人の 気持ちや行動につ いて考えることをとお して、働くことの楽しさ やよさに気づき、みん なのためにすすんで 働こうとする実践意欲 と態度を育てる。	1. 登場人物の行動を予想し、働くこと について考える。 ○友達は、先に遊びに行ってしまった ようです。なおやさんは、どうする のでしょう。 2. 『ゆかみがき』を読んで、働くこと のよさについて考える。 【考えよう】 ○あやかさんとなおやさんのすごいと ころはどこでしょう。 ★先生やみんなを見て、二人がま すま笑顔になったのは、どうして でしょう。 3. 働くことのよさについて、自分の こととして考える。 【ふかめよう】 ○働くこと、どうしてよい気持ちに なるのでしょうか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返 りましょう。 5. 日常生活への発展を考える。 【つなげよう】 ○二人のような人が、みなさんの クラスにもいるのでしょうか。 みんなで話し合ってみましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 働くことのよさに気づき、 みんなのために働くことにつ いて、多面的・多角的に考 えることができているか。 【自分のこととして考える】 * みんなのために働くこと のよさを理解し、すすんで 仕事をしようとするにつ いて、自分との関わりで考 えることができているか。	学級活動

<p>21 わたしの町のあんこやさん</p> <p>「国やちいきのよさに気づく」</p> <p>【C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度】</p>	<p>1</p>	<p>日本の伝統的な食べ物であるあんこを作る地域のお店について考えることをとおして、自分たちが住む国や町のよさに気づき、国や郷土に愛着をもって親しもうとする実践意欲と態度を育てる。</p>	<p>1. 自分の町のよさについて考える。 ○自分の町の素敵などころは、どんなところでしょうか。</p> <p>2. 『わたしの町のあんこやさん』を読んで、国や地域に昔から伝わる伝統的なものやお店について考える。 【考えよう】 ○おいしいあんこを作るためにがんばるお店の人の話を聞いて、「わたし」はどのように思ったのでしょうか。 ★あんこを食べたとき、どうしていつもよりもおいしく感じたのでしょうか。</p> <p>3. 国や地域に昔から伝わるものやお店について、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○昔からある日本の食べ物で、好きな物がありますか。また、あなたの住んでいる町に、ずっと続いているお店や、これからも続いてほしいお店がありますか。</p> <p>4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。</p>	<p>【多面的・多角的に考える】 * 国や郷土のよさに気づき、国や郷土の文化や生活について、多面的・多角的に考えることができているか。</p> <p>【自分のこととして考える】 * 国や郷土の文化や生活のよさを理解し、愛着をもって親しむことについて、自分との関わりで考えることができているか。</p>	<p>生活、伝統文化教育</p>
<p>22 くらべてみよう 日本とせかい</p> <p>「日本とせかいのちがいを知る」</p> <p>【C 国際理解、国際親善】</p>	<p>1</p>	<p>日本と世界の違いにふれ、その違いを知ることの大切さについて考えることをとおして、他国に対する理解や親しみをもつことのよさに気づき、ほかにも日本と世界ではどんな違いがあるのか調べてみようとする実践意欲と態度を育てる。</p>	<p>1. 世界の国々について考える。 ○みんなが知っている国の名前はなんですか。</p> <p>2. 『くらべてみよう 日本とせかい』を読んで、日本と他の国との違いについて考える。 【考えよう】 ○比べてみて、気づいたことや不思議に思ったことはありますか。 ★日本とほかの国との違いを知ると、どのようなよいことがありますか。</p> <p>3. 日本と世界の違いについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○ほかにも、日本と世界で比べてみたいものはありますか。</p> <p>4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。</p>	<p>【多面的・多角的に考える】 * 世界の国々を理解することの大切さに気づき、世界の国々を知るためにはどうしたらよいかについて、多面的・多角的に考えることができているか。</p> <p>【自分のこととして考える】 * 世界のいろいろな国を知ることの大切さを理解し、世界の国々のことを知ろうとすることについて、自分との関わりで考えることができているか。</p>	<p>国際理解教育</p>
<p>23 きつねとぶどう</p> <p>「ありがとうの気持ち」</p> <p>【B 感謝】</p> <p>1月③</p>	<p>1</p>	<p>子ぎつねを守った親ぎつねの愛情について考えることをとおして、家族などの日頃お世話になっている人々に、感謝の気持ちを伝えることの大切さに気づき、感謝の気持ちを表そうとする心情を育てる。</p>	<p>1. 物語の内容を予想して、考える。 ○きつねの親子がいます。どんなお話なのでしょう。</p> <p>2. 『きつねとぶどう』を読んで、お世話になっている人々へ感謝の気持ちを伝えることの大切さについて考える。 【考えよう】 ○このお話を読んで、感じたことや考えたことは、どのようなことですか。 ★子ぎつねは、どうして「お母さん、ありがとう。」と言ったのでしょうか。</p> <p>3. お世話になっている人々へ感謝の気持ちを伝えることについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】</p>	<p>【多面的・多角的に考える】 * 親子のきつねの思いや行動をとおして、家族などの周囲の人々に感謝の気持ちを伝えることの大切さについて、多面的・多角的に考えることができているか。</p> <p>【自分のこととして考える】 * 家族などの身近な人々に感謝の気持ちを伝えることについて、自分との関わりで考えることができているか。</p>	<p>国語</p>

			<p>○みなさんは、どのようなときに「ありがとう」と伝えたいですか。</p> <p>4. 本時の学習を振り返る。</p> <p>○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。</p>		
<p>&lt;コラム&gt; ◆ありがとうの伝え方</p>		『きつねとぶどう』で学習したことを踏まえて、自分を助けてくれたり、守ってくれたりする人の存在に気づかせ、その人たちへの感謝の気持ちの伝え方について考えさせる。			—
<p>24 ぼくも手つだうよ</p> <p>「かぞくとしてできることを」</p> <p>【C 家族愛、家庭生活の充実】</p>	1	<p>あつし兄ちゃんに「たよりになるね。」と言われたときのまさるの気持ちについて話し合うことをとおして、自分にできることをすすんで行うことで家族の役に立てることに気づき、家族の一員としてできることをしようとする実践意欲と態度を育てる。</p>	<p>1. 家族と生活するときに大切なことについて考える。</p> <p>○家族と生活する中で、大切なことはなんでしょう。</p> <p>2. 『ぼくも手つだうよ』を読んで、家族の役に立つために、自分ができるところをすすんで行うことのよさについて考える。</p> <p>【考えよう】</p> <p>○まさるが「ぼくも手つだうよ。」と言ったのは、どうしてでしょう。</p> <p>★あつし兄ちゃんに「たよりになるね。」と言われたまさるは、どのような気持ちだったでしょう。</p> <p>3. 家族の役に立つために、自分にできることをすすんで行うことの大切さについて、自分のこととして考える。</p> <p>【ふかめよう】</p> <p>○家族の一人として、あなたができるところにはどのようなことがあるでしょう。</p> <p>4. 本時の学習を振り返る。</p> <p>○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。</p>	<p>【多面的・多角的に考える】</p> <p>* 自分ができるところを行うよさに気づき、自分にできることをすすんで行うことのよさについて、多面的・多角的に考えることができているか。</p> <p>【自分のこととして考える】</p> <p>* 自分にできることをすすんで行うことで家族の役に立てることに気づき、家族の一員としてできることをしようとすることのよさについて、自分との関わりで考えることができているか。</p>	—
<b>ユニット:いのちを大切にす</b>					
<p>25 やつと会えたね</p> <p>「はじめまして 小さないのち」</p> <p>【D 生命の尊さ】</p>	1	<p>「わたし」(みさき)の心の動きを考えることをとおして、命が誕生することのすばらしさに気づき、命を大切にしようとする実践意欲と態度を育てる。</p>	<p>1. 命の誕生について考える。</p> <p>○命が生まれてくるとき、周りの人はどう思っていたのでしょうか。</p> <p>2. 『やつと会えたね』を読んで、命の大切さについて考える。</p> <p>【考えよう】</p> <p>○まゆ叔母さんのおなかを触ったとき、みさきはどんなことを考えていたのでしょうか。</p> <p>★「やつと会えたね。」と言ったとき、みさきはどんなことを考えていたのでしょうか。</p> <p>3. 命の大切さについて、自分のこととして考える。</p> <p>【ふかめよう】</p> <p>○あなたはこのお話を読んで、命についてどんなことを考えましたか。</p> <p>4. 本時の学習を振り返る。</p> <p>○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。</p>	<p>【多面的・多角的に考える】</p> <p>* 命が誕生することのすばらしさに気づき、命の大切さについて、多面的・多角的に考えることができているか。</p> <p>【自分のこととして考える】</p> <p>* 命のすばらしさ、命の大切さについて、自分との関わりで考えることができているか。</p>	生活

<p>26 おむかえ</p> <p>「かぞくとして」</p> <p>【C 家族愛、家庭生活の充実】</p>	<p>1</p>	<p>お姉ちゃんや「わたし」の気持ちや行動について考えることをとおして、家族の大切さに気づき、家族に対する愛情をいっそう深めようとする心情を育てる。</p>	<p>1. 家族について考える。</p> <p>○家族とはどのようなものでしょうか。みんなで考えてみましょう。</p> <p>2. 『おむかえ』を読んで、家族の大切さについて考える。</p> <p>【考えよう】</p> <p>○「おそいよ。」と言われたお姉ちゃんは、どのようなことを考えていたでしょう。</p> <p>★お姉ちゃんがお迎えに来てくれるまでのことや、お兄ちゃんが探してくれたことを知った「わたし」は、どのようなことを考えていたでしょう。</p> <p>3. 家族の大切さについて、自分のこととして考える。</p> <p>【ふかめよう】</p> <p>○このお話のように、家族に大切にされていると感じたことはありますか。また、家族に何かしてあげたいことはありますか。</p> <p>4. 本時の学習を振り返る。</p> <p>○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。</p>	<p>【多面的・多角的に考える】</p> <p>*家族の大切さに気づき、家族が愛情をもって接してくれていることについて、多面的・多角的に考えることができているか。</p> <p>【自分のこととして考える】</p> <p>*家族の愛情を受け止め、家族のためにできることをすすんで行おうとする事について、自分との関わりで考えることができているか。</p>	<p>—</p>
<p>〈コラム〉</p> <p>生まれたいのちは</p>	<p>—</p>	<p>『やっ与会えたね』や『おむかえ』で学習したことを踏まえて、命がさまざまな人に愛され、守られ、支えられていることに気づかせる。</p>	<p>—</p>		
<p>27 とおるさんのゆめ</p> <p>「よいところをのばす」</p> <p>【A 個性の伸長】</p>	<p>1</p>	<p>友達のよいところについて考えることをとおして、自分のよいところに気づき、そうしたよいところを伸ばそうとする心情を育てる。</p>	<p>1. 友達や自分のよいところについて考える。</p> <p>○友達のよいところはどこでしょうか。</p> <p>2. 『とおるさんのゆめ』を読んで、友達のよいところを見つけるよさについて考える。</p> <p>【考えよう】</p> <p>○みんなが話したとおるさんのよいところを聞いて、「ぼく」が驚いていたのはどうしてでしょう。</p> <p>★みんなはどのような気持ちで、とおるさんの話に拍手をしたのでしょうか。</p> <p>3. 自分や友達のよいところを見つけることのよさについて、自分のこととして考える。</p> <p>【ふかめよう】</p> <p>○友達のよいところを見つけて、お互いのよいところを伝え合しましょう。</p> <p>4. 本時の学習を振り返る。</p> <p>○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。</p>	<p>【多面的・多角的に考える】</p> <p>*友達や自分のよいところを見つけることのよさに気づき、友達や自分のよいところについて、多面的・多角的に考えることができているか。</p> <p>【自分のこととして考える】</p> <p>*自分のよさについて考える活動をおとて、自分のよいところにさまざまな視点から気づき、どのようによいところを伸ばすかについて、自分との関わりで考えることができているか。</p>	<p>生活、キャリア教育</p>

	<p>28 つな引き大会</p> <p>「楽しい学校生活のために」</p> <p>【C よりよい学校生活、集団生活の充実】</p>	1	<p>「ぼく」が6年生のようなリーダーになりたいと思ったのはどうしてなのかについて考えることをとおして、学校のみんなとの関わりを深めることで学校生活を楽しくしていけることに気づき、学校生活を自分たちで楽しくしていこうとする実践意欲と態度を育てる。</p>	<p>1. 学校生活の中での楽しいことについて考える。 ○学校生活で楽しいのは、どんなことですか。</p> <p>2. 『つな引き大会』を読んで、学校の人々に親しみ、学校生活を楽しくすることのよさについて考える。 【考えよう】 ○どうして、赤組は負けたのに、「ぼく」は気持ちよかったですか。</p> <p>★「ぼく」が6年生のようなリーダーになりたいと思ったのは、どうしてでしょう。</p> <p>3. 学校生活を楽しくすることのよさについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○みんなで楽しい学校生活をつくるために、大切なことはなんですか。</p> <p>4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。</p>	<p>【多面的・多角的に考える】 * 学校生活を楽しくすることのよさに気づき、学校生活を楽しくしていくために大切なことについて、多面的・多角的に考えることができているか。</p> <p>【自分のこととして考える】 * 学校のみんなとの関わりを深めることで学校生活を楽しくしていけることに気づき、学校生活を自分たちで楽しくしていくことのよさについて、自分との関わりで考えることができているか。</p>	学級活動
3月②	<p>29 ぐみの木と小鳥</p> <p>「あいてのことを思って」</p> <p>【B 親切、思いやり】</p>	1	<p>相手のことを思いやるぐみの木や小鳥の気持ちについて考えることをとおして、相手のことを考え、親切に、温かい心で接することのよさに気づき、すすんで親切をしようとする心情を育てる。</p>	<p>1. 困っている人への親切について考える。 ○困っている人がいたら、あなたならどうしますか。</p> <p>2. 『ぐみの木と小鳥』を読んで、相手のことを考え、親切に接することの大切さについて考える。 【考えよう】 ○あらしがやまない中、小鳥はじっと、どのようなことを考えていたのでしょうか。</p> <p>★小鳥の優しさ、ぐみの木の優しさは、どのようなものでしたか。</p> <p>3. 相手のことを考え、温かい心で接することのよさについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○今まで親切にしたり、されたりしたことにはどのようなことがありますか。そのとき、どのようなことを思いましたか。</p> <p>4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。</p>	<p>【多面的・多角的に考える】 * 親切にすることのよさに気づき、相手を思いやったり、親切な行動をしたりすることについて、多面的・多角的に考えることができているか。</p> <p>【自分のこととして考える】 * 相手のことを思いやり、温かい気持ちで親切にすることのよさについて、自分との関わりで考えることができているか。</p>	国語
	<p>30 しあわせの王子</p> <p>「心のうつくしさ」</p> <p>【D 感動、畏敬の念】</p>	1	<p>王子とつばめの気持ちや行動について考えることをとおして、美しいものや美しい心についての理解を深め、美しいものや気高いものに感動する心情を育てる。</p>	<p>1. 「しあわせ」について考える。 ○「しあわせの王子」とは、どんな王子様なのでしょう。</p> <p>2. 『しあわせの王子』を読んで、美しい心のよさについて考える。 【考えよう】 ○つばめは、南の国に飛び立とうとしていたのに、なぜ王子のそばで暮らしたのでしょうか。</p> <p>★飾りがあつたときの王子となくなったときの王子では、美しいのはどちらでしょう。</p> <p>3. 美しい心のよさについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○「しあわせの王子」とは、どのような王</p>	<p>【多面的・多角的に考える】 * 美しいものや美しい心についての理解を深め、王子やつばめの心の美しさについて、多面的・多角的に考えることができているか。</p> <p>【自分のこととして考える】 * 美しい心や、美しい心から生まれる行動のよさについて、自分との関わりで考えることができているか。</p>	国語

			子でしたか。そう思ったわけも言いましたよ。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。		
適時	31 ゆっきとやっち 「友だちとたすけ合う」 【B 友情、信頼】	1	ゆっきとやっちの気持ちや行動について考えることをとおして、友達がいることのよさに気づき、友達と仲よく、助け合おうとする実践意欲と態度を育てる。 1. 競争をするときの気持ちについて考える。 ○駆けっこや競争をするとき、どんな気持ちになりますか。 2. 『ゆっきとやっち』を読んで、友達と助け合うことのよさについて考える。 【考えよう】 ○やっちの苦しそうな顔を見たゆっきは、何を迷っていたのでしょうか。 ★二人はどのような気持ちで、並んで飛んでいったのでしょうか。 3. 友達と助け合うことのよさについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○友達を助けたり、友達に助けられたりしたことはありますか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 友達がいることのよさに気づき、友達と一緒に仲よく活動することのよさや楽しさ、助け合うことの大切さについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 友達と仲よくし、助け合うことの大切さについて、自分との関わりで考えることができているか。	国語、体育
適時	32 友だち思い名人 「自分のよさに気づき、のばす」 【A 個性の伸長】	1	先生から褒められたことで自分のよさに気づいたあきらの心の変化について考えることをとおして、自分のよいところに気づき、それを伸ばしていこうとする心情を育てる。 1. これまでの褒められた経験から、自分のよさについて考える。 ○おうちの人や先生に、褒められたことはありますか。どんなことを褒められましたか。 2. 『友だち思い名人』を読んで、自分のよさに気づき、伸ばしていくことの大切さについて考える。 【考えよう】 ○どうして「わたし」は、ゆうとさんの分まで掃除をがんばろうと思ったのでしょうか。 ★先生から『友だち思い名人』だね。」と言われたとき、「わたし」はどのようなことを考えたのでしょうか。 3. 自分のよさに気づき、伸ばしていくことの大切さについて、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○あなたは、どのようなよさを伸ばしていきたいですか。 4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。	【多面的・多角的に考える】 * 自分のよさに気づき、自分のよさを伸ばしていこうすることについて、多面的・多角的に考えることができているか。 【自分のこととして考える】 * 自分のよさに気づき、伸ばしていこうすることについて、自分との関わりで考えることができているか。	学級活動

<p>33 ぼくたちのハッピーエール</p> <p>「だれにでも」</p> <p>【C 公正、公平、社会正義】</p> <p>適時</p>	<p>1</p>	<p>真剣な顔で苦手なことに取り組む友達を見て、自然に応援の言葉を発した「ぼく」の心の変化を考えると、自分の好き嫌いにとらわれずに友達と接することの大切さに気づき、自分の好みや利害によらず、誰にでも公正・公平に接しようとする実践意欲と態度を育てる。</p>	<p>1. 自分の好き嫌いにとらわれずに友達に接することができているかについて考える。</p> <p>○友達を笑顔にする言葉を、誰にでも同じようにかけられますか。</p> <p>2. 『ぼくたちのハッピーエール』を読んで、自分の好き嫌いにとらわれずに友達に接することの大切さについて考える。</p> <p>【考えよう】</p> <p>○ななみさんが、「ぼく」にもりょうさんにもハッピーエールをかける姿を見て、「ぼく」はどのように思ったのでしょうか。</p> <p>★「ぼく」は、どのような思いから「りょうさん、がんばって。」と言ったのでしょうか。</p> <p>3. 自分の好き嫌いにとらわれずに友達に接することの大切さについて、自分のこととして考える。</p> <p>【ふかめよう】</p> <p>○今日の学習で、誰にでも同じように接することの大切さについて、どのように考えましたか。</p> <p>4. 本時の学習を振り返る。</p> <p>○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。</p>	<p>【多面的・多角的に考える】</p> <p>*自分の好き嫌いにとらわれず、誰にでも公正・公平に接することの大切さについて、多面的・多角的に考えることができているか。</p> <p>【自分のこととして考える】</p> <p>*誰とでも分け隔てなく接して、いこうという気持ちを高めるなど、誰にでも公正・公平に接することの大切さについて、自分との関わりで考えることができているか。</p>	<p>体育</p>
<p>34 虫が大きい ——アンリ・ファーブル——</p> <p>「しぜんに親しむ」</p> <p>【D 自然愛護】</p> <p>適時</p>	<p>1</p>	<p>身のまわりの虫たちに対するファーブルの姿勢について考えることをとおして、身近な自然や動植物に対する興味・関心を高め、自然や動植物を大切にしようとする心情を育てる。</p>	<p>1. 虫について不思議に思った経験について考える。</p> <p>○虫について、不思議に思ったことはありますか。</p> <p>2. 『虫が大きい』を読んで、ファーブルが虫と関わるときに大切にしていたことについて考える。</p> <p>【考えよう】</p> <p>○ファーブルのすごいところはどこでしょう。</p> <p>★ファーブルは、虫と関わるときに、どのようなことに気をつけていたのでしょうか。</p> <p>3. 生き物と関わるときに大切なことについて、自分のこととして考える。</p> <p>【ふかめよう】</p> <p>○あなたは、生き物と関わるときに気をつけていることはありますか。</p> <p>4. 本時の学習を振り返る。</p> <p>○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。</p>	<p>【多面的・多角的に考える】</p> <p>*身近な自然や動植物に対する理解を深め、自然や動植物との関わりについて、多面的・多角的に考えることができているか。</p> <p>【自分のこととして考える】</p> <p>*自然や動植物に親しむことの大切さについて、自分との関わりで考えることができているか。</p>	<p>生活</p>

<p>適時</p>	<p>35 日本のたから 富士山</p> <p>「国やふるさとのよさ」</p> <p>【C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度】</p>	<p>1</p>	<p>富士山やその周りの自然についてよいと感じているまなさんの気持ちについて考えることをとおして、国や地域のよさに気づき、国や郷土に親しもうとする実践意欲と態度を育てる。</p>	<p>1. 富士山について考える。 ○富士山について、知っていることはありますか。</p> <p>2. 『日本のたから 富士山』を読んで、日本や地域のよさを大切にすることについて考える。 【考えよう】 ○まなさんが「富士山、おはよう。行ってきます。」と挨拶をしているのは、どのような気持ちからでしょう。 ★まなさんは自分の町が大好きだと思っていますが、それはどうしてでしょう。</p> <p>3. 自分の国や町にあるよさについて確かめ、自分のこととして考える。 【ふかめよう】 ○もし、まなさんが、あなたの町にやってきたら、どのようなところを好きになってくれると思いますか。</p> <p>4. 本時の学習を振り返る。 ○今日の学習で学んだことを振り返りましょう。</p> <p>5. 日常生活への発展を考える。 【つなげよう】 ○あなたの生まれ育ったふるさとや、住んでいる町のよさを、友達や先生、家族に伝えましょう。</p>	<p>【多面的・多角的に考える】 * 国や郷土のよさに気づき、国や郷土の文化や生活について、多面的・多角的に考えることができるか。</p> <p>【自分のこととして考える】 * 国や郷土の文化や生活のよさについて、自分との関わりで考えることができるか。</p>	<p>伝統文化教育</p>
<p>適時</p>	<p>【しりょう】 みにつけよう れいぎ・マナー</p> <p>【B 礼儀】</p>	<p>-</p>	<p>家庭や学校でのマナーを知るとともに、なぜ礼儀やマナーを守ることが大切なのかについて考えることをとおして、日常生活のさまざまな場面で礼儀正しくふるまおうとしたり、マナーをすすんで守ったりしようとする実践意欲と態度を育てる。</p>	<p>【多面的・多角的に考える】 * マナーを守って生活することの大切さについて考え、礼儀やマナーを守って生活していくことについて多面的・多角的に考えることができるか。</p> <p>【自分のこととして考える】 * 正しいマナーを身につけ、マナーを守って生活していこうとすることについて、自分との関わりで考えることができるか。</p>	<p>生活</p>	
<p>適時</p>	<p>学しゅうを ふりかえろう</p>	<p>-</p>	<p>学期末・学年末に道徳の授業を振り返り、自分の成長を捉えさせる。</p>	<p>* 心に残った話(教材)とそれを選んだ理由をまとめることができるか。</p> <p>* 一年間の道徳の学習をとおして感じたことや考えたこと、これからの生活に生かしていきたいことについて考え、まとめることができるか。</p>	<p>-</p>	